

大学の世界展開力強化事業（平成23年度採択）事後評価結果表

大 学 名	慶應義塾大学
整理番号	B - I - 5
事 業 名	グローバルイノベーションデザイン・プログラム

◇大学の世界展開力強化事業プログラム委員会における評価

(総括評価) <b style="font-size: 2em;">S	取組状況、目標の達成状況ともに事業計画を上回る成果をあげており、事業目的は十分に実現された。
(コメント)	<p>慶應義塾大学グローバルイノベーションデザイン・プログラム (GID プログラム) は、デザイン分野で将来にわたって国際的リーダー育成を目的とするものである。</p> <p>質の保証を伴った魅力的な大学間交流の枠組み形成については、参加大学間でカリキュラムの十分な合意形成がはかられ、ショートプログラムとメインプログラム（修士課程）を融合させることにより、質保証を伴った協働教育を実現させている。</p> <p>外国人学生の受入及び日本人学生の派遣のための環境整備並びに日本人学生の英語力強化においても優れた成果を上げている。</p> <p>また、事業の実施に伴う情報の公開、成果の普及については、事業のデザインスクールの要素も活かして、他大学や企業などに積極的かつ効果的な事業成果の発表を行っている。</p> <p>目標の達成状況については、中間評価段階において、メインプログラムの達成状況に遅れが見られたが、その後順調に実績を重ねており、この5年間で目標はほぼ達成された。</p> <p>本事業は、参加大学間の特徴を活かしたユニークなプログラムであり、他の大学のモデルとなるような教育成果を上げている。今後は、プログラムの多様化、ジョイント・ディグリーなどの継続的なプログラム開発を進めることにより、大学間連携を強化していくことが期待される。</p>